

トラミッキーカバー 取扱い説明書

株式会社東宏

材質)

防寒マット：発砲ポリスチレン+両面ポリエチレンシート t=4.8mm

コアマット：ポリエチレン t=15mm

構造)

- ・ 本体（2分割）
- ・ フロントカバー（2分割）

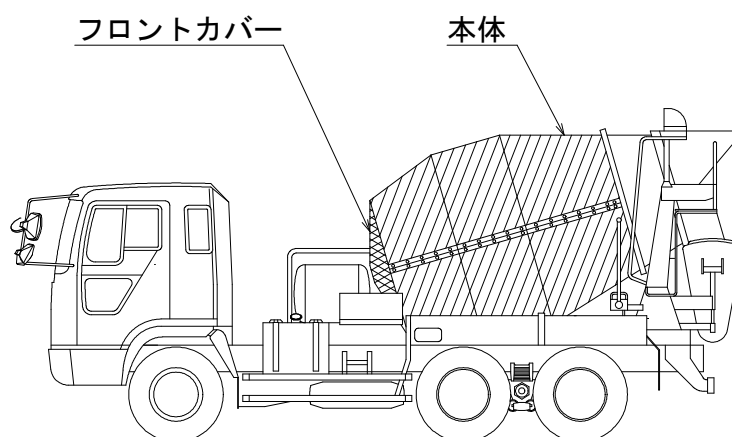


図-1

1. 製品の取付けについて

ドラムとフェンダーのクリアランスが30mm以下の場合には取付けができません。

2. ブリスター発生の可能性について

極まれに塗装面のフクレ（ブリスター）が発生する可能性があります。

3. フロントカバーの取扱い

フロントカバーは冬期間（11月～4月間）の使用を目安として下さい。

4. 製品の廃棄について

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者にご依頼下さい。

万が一、当社のトラミッキーカバーを使用し車両、ドラム本体に損傷等が起きた場合に、弊社は一切の責任を負いかねますのでご注意下さい。

1、取付けについて

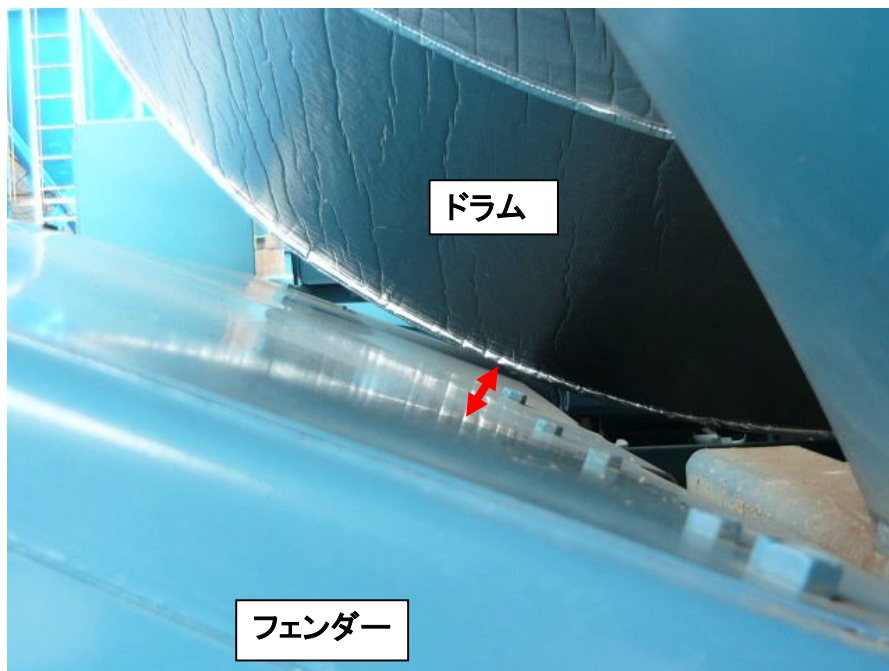


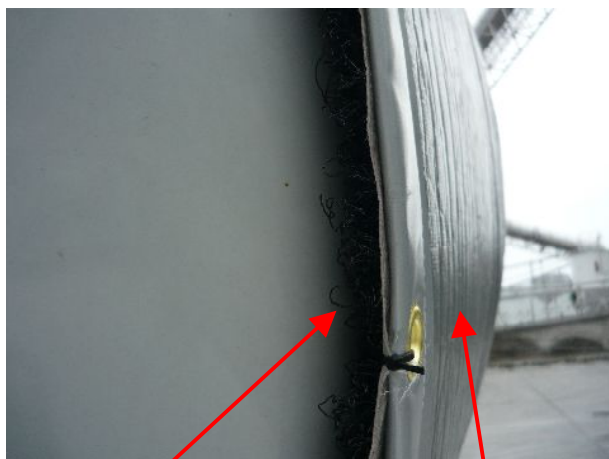
写真-1

ドラムとフェンダーの隙間()部が30mm以上必要です。

30mm未満に取付けますと、

- ①トラミッキーカバーが破損する恐れがあります。
- ②フェンダー部に損傷を与えます。

トラミッキーカバーの構造



コアマット 15mm

防寒マット5mm

写真-2



コアマット 15mm

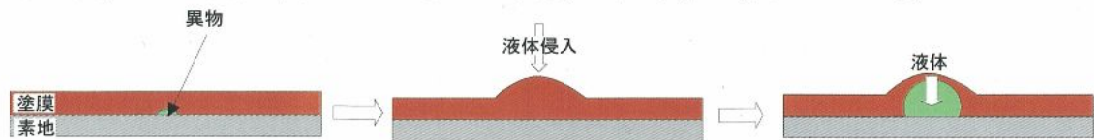
写真-3

2、フクレ (ブリストー)

1. 現象

塗膜がその内部に含まれる液体やガス、さび等によりふくれる現象。

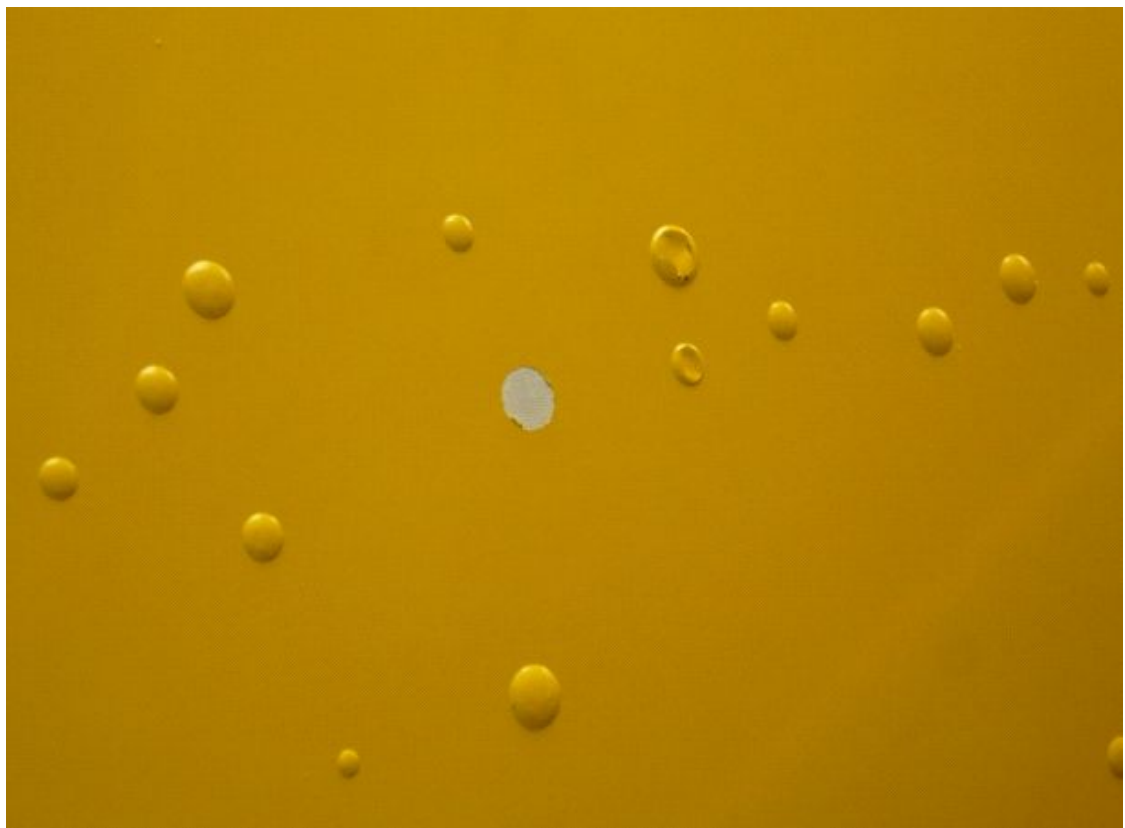
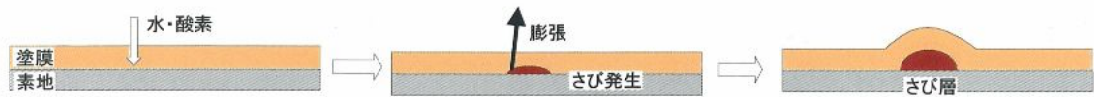
a. 外部からの液体の侵入によるもの (水分を呼ぶ異物が存在している。)



b. 内部に含まれたガスによるもの



c. さびが発生した場合



2、発生の要因と対策

起きる要因

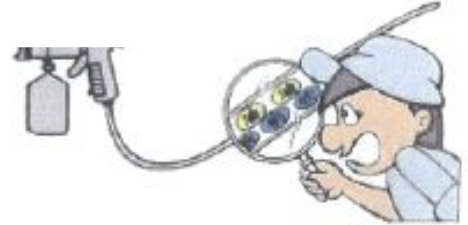
環境

- ・ 温度・湿度が高い
- ・ 常に水がかかる



設備・機器

- ・ エアーホース中に油。水がある



塗装作業

- ・ 脱脂不足
- ・ 水切り乾燥不足



材料

- ・ 耐水性の悪い下地



対策と処置

- 対策
- ・ 塗装過程で層間に水可溶物質やゴミが残存しないようにする。
 - ・ 各回十分に乾燥し緻密な塗装を作り、水の浸透を少なくする。
- 処置
- ・ 完全に研ぎ落とし、再塗装する。

3、フロントカバーの取扱い

夏季⇒フロントカバーは取付けず、コアマット部の通気により冷却

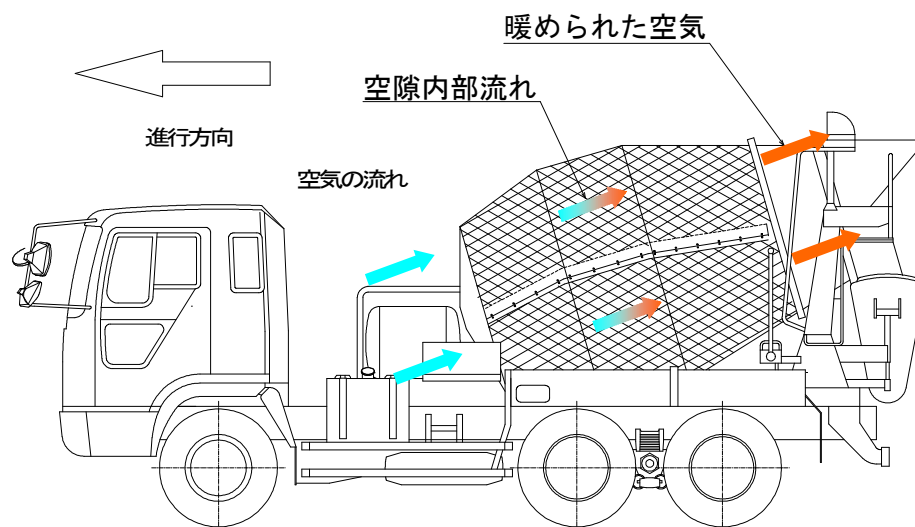


図-2

※夏場使用時は必ず取り外して下さい。(外気温度の目安は 15 度以上)
取り外さずに使用した場合、ブリスターが発生します。

冬季⇒ドラム全体を包み込むことによる保温効果

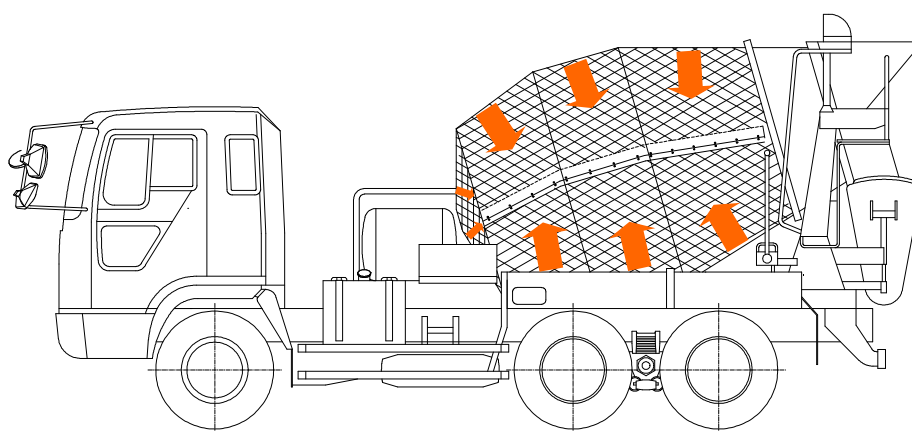


図-3